

一般社団法人PVプランナー協会 関東地区会 2025.1.31

茨城県 太陽光発電所 ケーブル盗難事例と対策

関東地区会エリアマネージャー
有限会社アミカブルサービス
代表取締役 高野 浩

最初のケーブル盗難は2017年6月

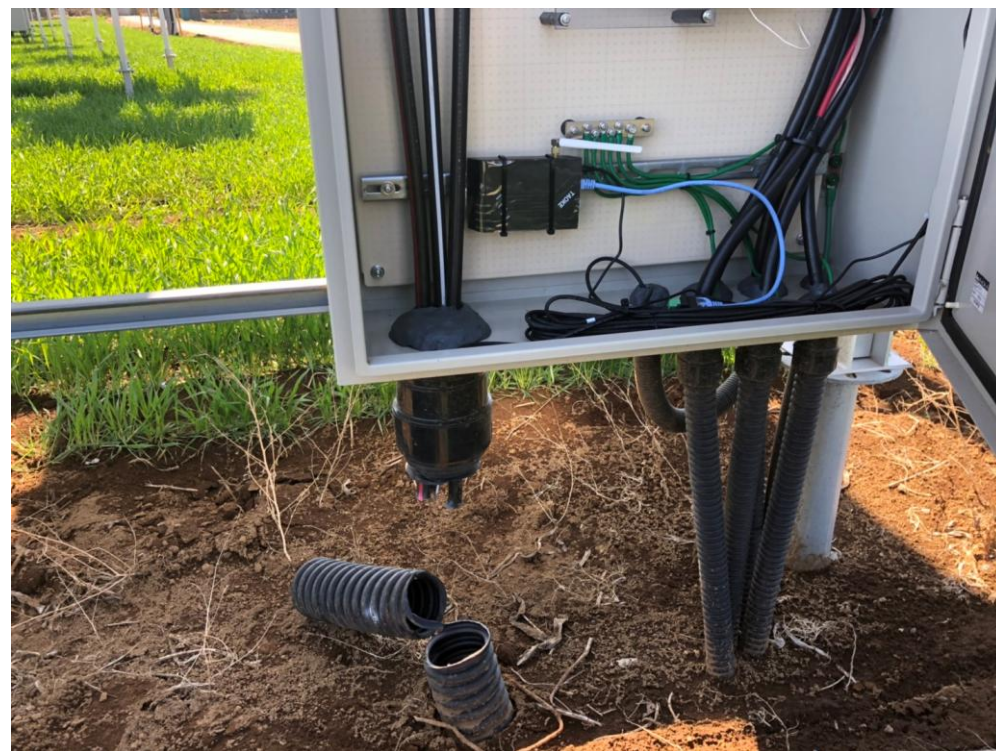


工事中の現場



低圧太陽光発電所ケーブル盗難

2019年3月



低圧太陽光発電所ケーブル盗難

2019年5月

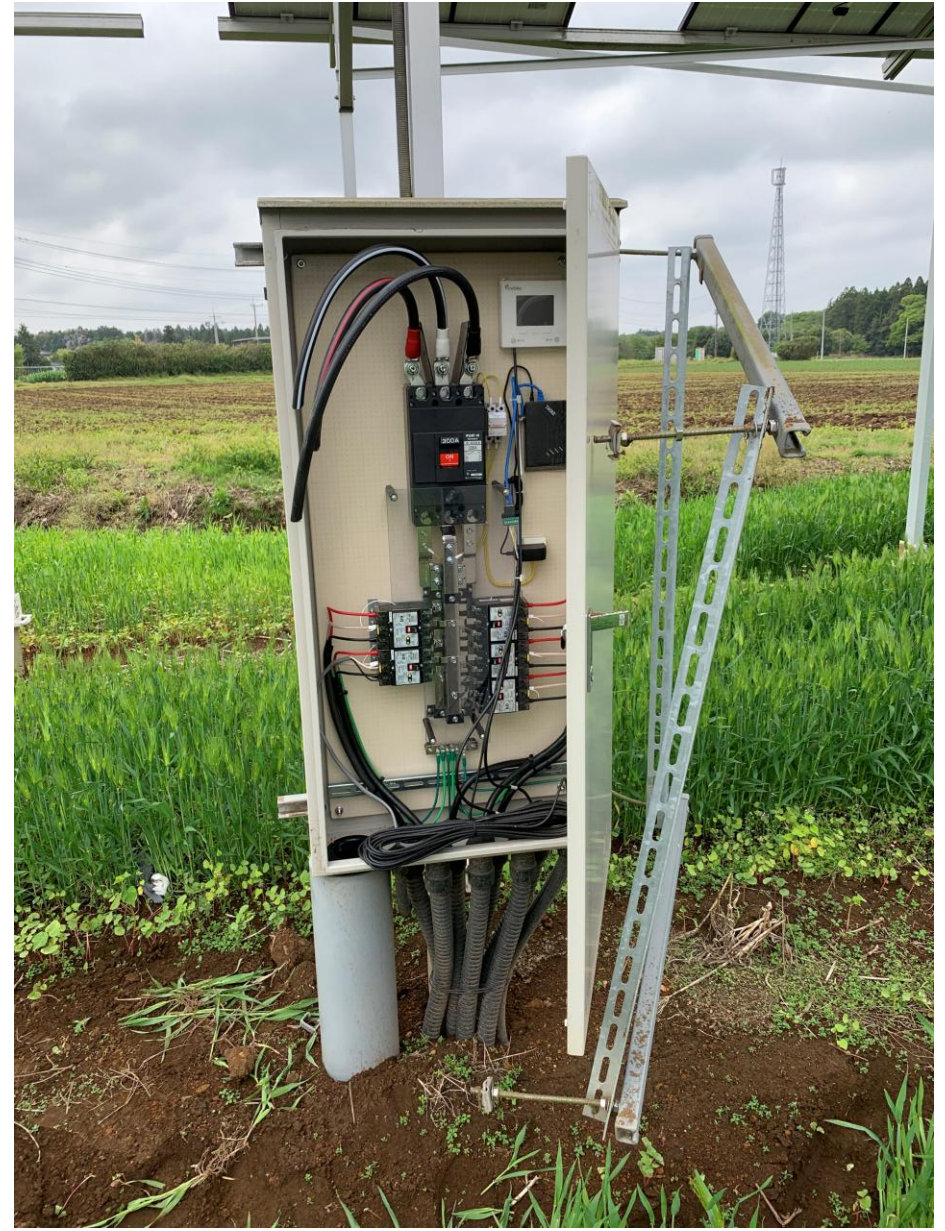


対策：フェンスと防犯カメラLED照明を追加



低圧太陽光発電所ケーブル盗難

2023年5月



対策：鋼管とステンレスチェーン



フェンスで囲う！



カギを切断される！



トタンの波板で囲う



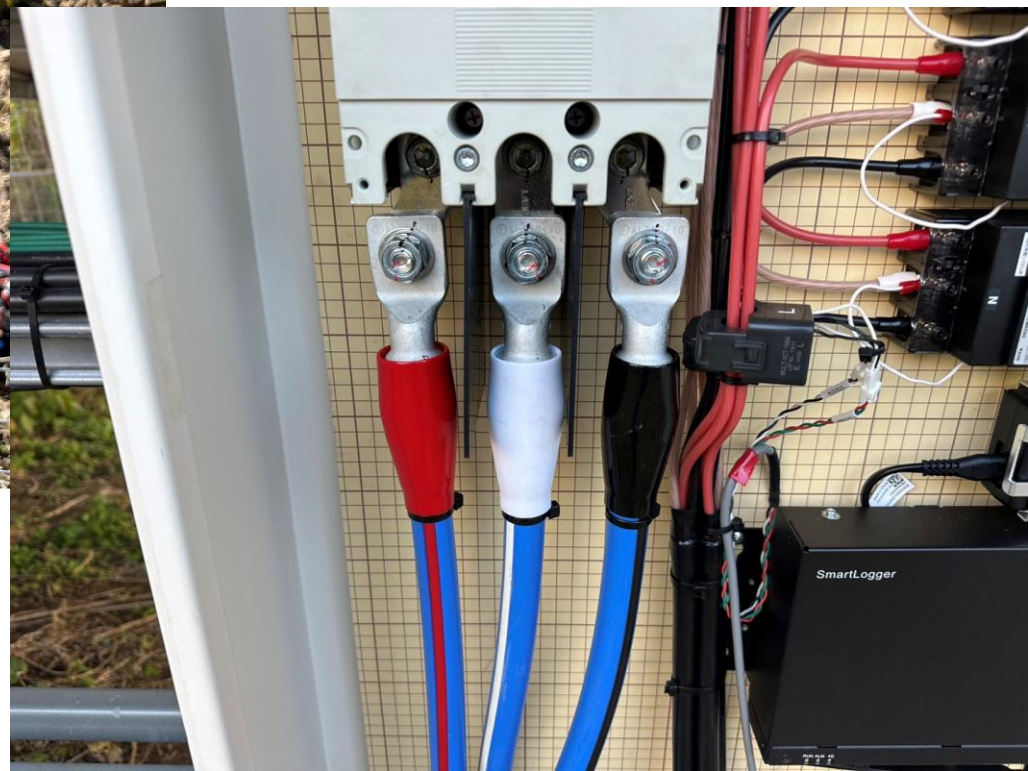
ケーブル切断箇所 CT2次側



ケーブル切断箇所 CT1次側



アルミケーブルにて修繕



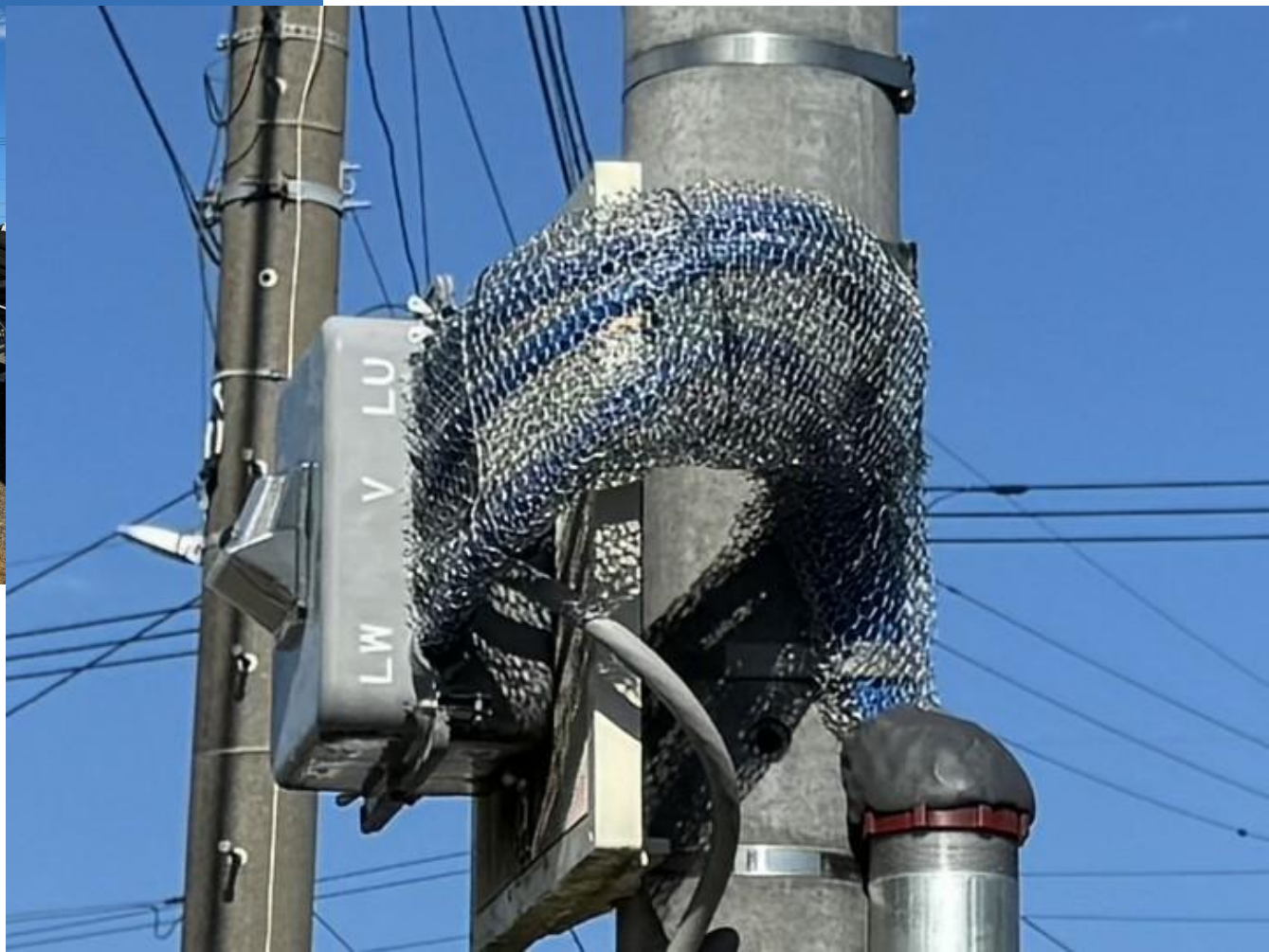
集電盤の下部を板金でカバー



1号柱と鋼管を根巻き・ケーブルに網



アルミケーブル風に網でカバー



コンクリートで根巻き！



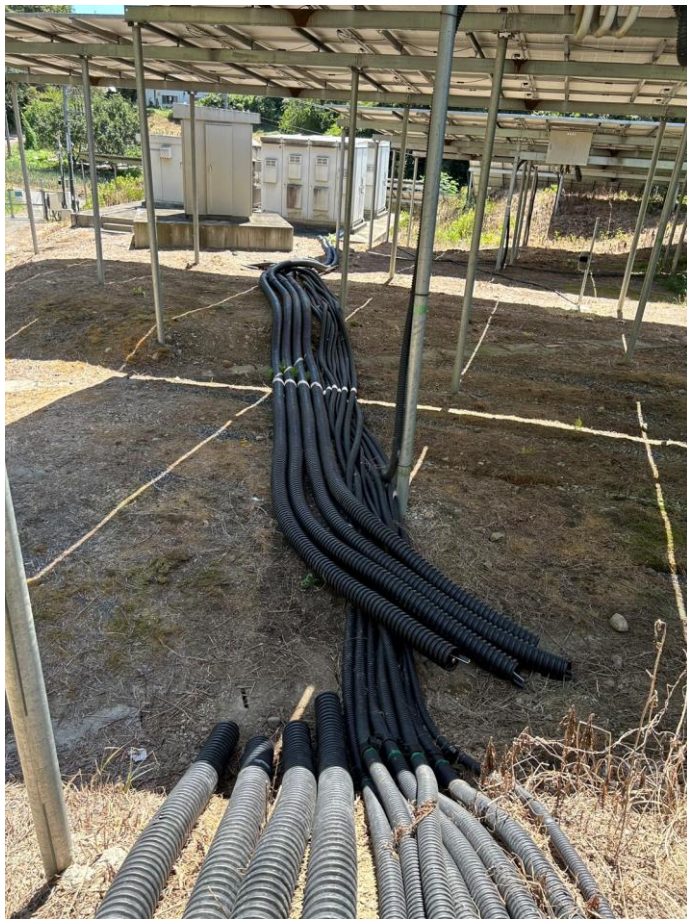
板金も破壊・埋設配管も掘られる！



コンクリート打増し・埋設ルートコン打設



2 MW太陽光DCケーブル250SQ盗難



100mの転がし配管を碎石で埋める！



PASを落とされて高圧ケーブル盗難



低圧発電所100SQは切られずに、
CV8SQ×9本盗難とDCケーブル切断



対策

キュービクルドアにチェーンとカギ



対策 ハンドホールに板金蓋⇒砕石



集電盤下部を板金



1号柱廻りのディフェンス



看板



LED・防犯カメラ・センサー



最低限の対策とは

- ① 1号柱廻りのディフエンダー
- ② 集電盤廻りのディフェンス
- ③ LED照明
- ④ カメラ
- ⑤ ケーブルは埋設
- ⑥ 音と光を出す装置

-
-
-

ご清聴ありがとうございました。